

チャンプルースタディ®

食育セミナー

～沖縄型食事によるヘルスプロモーションに関する心理学と栄養疫学からのアプローチ～

7.20(木) 16:00 ▶ 18:30

参加無料

▼ こんな方におすすめのセミナーです！

- 健康改善のエビデンスのある野菜たっぷりの沖縄型食事をビジネスに活かしたい方
- 心理学、社会疫学など様々な視点から児童と家庭の食事について考え、研究データを食育活動に取り入れたい方
- 県産野菜の普及活動や健康長寿な地域づくりに携わっている方

What is Chample Study ?

チャンプルースタディ®とは、「島ヤサイをはじめとした県産緑黄色野菜を主体とした伝統的な沖縄型食事は健康を改善する」ことに科学的根拠のある結果を求めた琉球大学の食事介入研究プロジェクトです。

県産野菜を食べて健康になろう！



■ **対象** / 管理栄養士、栄養士、調理師、野菜ソムリエ、飲食事業者、お弁当・惣菜製造業、民泊事業者、食品メーカー企画担当、料理教室主宰・講師、教育関係者 など

■ **会場** / 琉球大学 (西原町字千原1番地) 地域創生総合研究棟 (1階) ■ **定員** / 40名 (先着順で受け付けます)

講演Ⅰ

16:00～16:10

『科学的データに基づく「沖縄型食事」の可能性』

講師：等々力 英美 氏 (琉球大学地域連携推進機構 客員准教授)

講演Ⅱ

16:10～16:55

『食育スタディに関する心理学的考察』

講師：加藤 潤三 氏 (琉球大学法文学部 人間科学科 准教授)

講演Ⅲ

17:00～18:00

『沖縄の食が見えない：栄養疫学から考える沖縄の食・健康研究のむずかしさ』

講師：佐々木 敏 氏 (東京大学大学院医学系研究科 社会予防疫学分野 教授)

ディスカッション

18:00～18:30

『ヘルスプロモーションを目指した食育とは』

パネリスト：加藤 潤三 氏 (琉球大学法文学部 人間科学科 准教授)

佐々木 敏 氏 (東京大学大学院医学系研究科 社会予防疫学分野 教授)

ファシリテーター：等々力 英美 氏 (琉球大学地域連携推進機構 客員准教授)